

第12回 <平成23年度 第2回> 川崎大師バナナ園 運営推進会議議事録

1	事業所名	グループホーム 川崎大師バナナ園	tel 044-280-2386	管理者 : 原 幸江	
2	開催日時	平成23年7月29日(金) 13:30~15:45			
3	開催場所	グループホーム 川崎大師バナナ園 : リビング			
4	出席者	氏名	人数	備考	
		町内会長	S様	1名	
		老人会会長	S様	1名	
		民生児童委員長	S様	1名	
		地域包括センター長	N様	1名	
		地域住民	I様・T様・T様	3名	
		ご家族	S様・F様	2名	
		入居者	G様以外、全員	7名	G様入院中の為、ご欠席。
		川崎大師 スタッフ	管理者ほか	6名	
		実習生		1名	
		臨港消防署員	担当者	3名	
			出席予定者 計	26名	
	出席者 合計	26名			
	備考				
5	【臨港消防署員による火災時の避難訓練】 【活動報告・入居者様の状況・職員の研修・他】 【来月の行事】 【運営推進会議について・他】				
6	【火災に於ける避難訓練】 参加者 : 出席者全員 計 25名 内容: 火災発生時の速やかな安全確保と迅速な避難誘導を行えるように臨港消防署員による避難訓練と適切な指導を受けながらの14時火災発生想定で避難誘導を実際に行いました。 <火災避難訓練について質問> ・F様→避難実施の際は地域住民との連携が必要だと思ふ。 ・T様→大声だけに頼るのは危険じゃないのか? ・T様→実際の延焼速度からすると一刻も早い避難をする為の対策は? <消防署員による回答> ・F様に対して→実際に地域の方が現場に到着するには時間が必要なので今日は1分後到着で訓練します。 ・T様に対して→火災報知器や音響増幅装置の活用も検討範囲です。 ・T様に対して→2階の入居者様を1階に誘導したら地域の方も到着しますので協力を期待します。				
7	【訓練を終えての消防署員よりアドバイス】 ・実際の避難訓練は3分を目標に行いましたが実際には3分34秒でした。予想以上に良い時間であった。 しかし現実と多少離れた設定があったので次回以降はぜひ具体的な訓練を行っていただきたい。 実際には車椅子の方を乗車していただく時間がないので他事業所では抱えて表にお連れすることもある。 とっさの時は命最優先です。 なお、署員より「同様の施設によく消防訓練に行くがこのように地域住民の方々と密接に関係を築いている施設は大変珍しい。このような関係は大変好ましく、他の施設の見本になると思います」との評価を頂く。 ・消火器の設置場所がコンロ前だと火災中は無意味なので移動して下さい。 ・当日の入居者さまの人数を明確に把握しておく消防との連絡がスムーズになります。 【入居者様のご家族から】 ・母が入居していますがこのような体制を取ってくださる施設で安心してお任せできます。 ・一緒に暮らしていた頃より母が穏やかで笑顔が多くて本当に感謝しています。 など、多数のご意見あり。				

平成23年7月29日